



今回で16回目を迎えた、小・中学生のための自然体験スクール。小学1年生から中学1年生までの男の子11名、女の子8名の合計19名と一緒に、8月20日から23日までの3泊4日で信州に行ってきました。今回は、東京から7名、大阪・奈良から11名、長野から1名と、話す言葉が少し違う子どもたちの交流が楽しみです。ナビゲーターは、杉本久さん(すぎさん)、上野政男さん(うえさん)、マザーネットからは毎回参加の水谷心さん(しんさん)と上田の合計4名です。それではご報告します！

1日目 キャンプファイヤーで、初めてのお友達とも打ち解けて

8:15 大阪組、新大阪のバスターミナルに集合。今回初めて参加するのは、小4のかほちゃんとみかちゃんです。

8:36 見送りのお母さんたちに手を振って、アルペン伊那号が無事出発。東京組も無事出発との連絡が、すぎさんから入り安心です。途中まで順調に走っていたのですが、滋賀県内で大型トラックの横転事故で通行止めとの連絡が…。途中で、ピタリと止まってしまいました。いつもは一つ目のSAで昼食を購入するのですが、急遽止まったSAで、「とにかくみんなの食べるもの、確保するね！」と食料を買うことに。おにぎりが全員分なく、どうしよう…と落ち込んでいると、「みんなで分けるから、いなりずしとか、巻き寿司にしたら？」「パンでもいいよ。非常事態なんやから…」など、子どもたちがアドバイスをくれます。

12:04 東京組、高遠に到着。長野県安曇野市から参加したちーちゃん(小2)と合流。

13:00 東京組は、予定通り、高遠少年自然の家に到着。ゆっくりと昼食をとります。

16:10 通常より2時間半遅れて、伊那市に到着。バスに乗っていた時間は、約7時間半。途中、3回のSAでの休憩と、止まっている間は、大富豪やUNOをして楽しんでいました。誰も、一言も文句を言わず、子どもたちに心から感謝です。

17:15 ジャンボタクシーに乗り換え、ようやく高遠少年自然の家に着。そして、夕食。

19:00 キャンプファイヤーへ。薪と灯油を運ぶのにリアカーを使おうとすると、「乗ってみたい！」との声が続出。都会にはない乗り物なので、興味津々。4台に分乗し、乗る人、押す人、大騒ぎです！そして、真っ暗な道を通って、キャンプファイヤー場へ。怖くて、自然とみんなで手をつないで…。まだ自己紹介していないのですが、すっかり打ち解けました。火を囲みながら、恒例のオリエンテーション。自己紹介では、名前、住んでいるところ、学校、学年に加え、「自分の好きなこと」を話してもらいました。「野球」「一輪車」「水泳」…。好きなことを、いつまでも大事にしてほしいです。

さて、今回は私から子どもたちに4つのことをお願いしました。一つ目は「あぶ・はち・くまに注意すること」。二つ目は「財布をしっかりと管理すること」。

マザーネットのスクールでは、一人2千円まで、お金を持ってきていいことになっています。低学年のお友達には、財布を首につるすひもをつけるようお願いしていますが、遊ぶときにはすぐに忘れてしまい、どこかに投げてしまいます。体育館やお風呂など、いつも忘れやすいところの事例を話しました。そして3つ目は「お友達にやさしくすること」。お友達が痛くて泣いているとき、困っているとき、お友達の気持ちになって助けてあげよう、と話しました。4日間の中で、友達を思いやる心を育ててほしいと強く思うからです。四つ目は「リーダーと大人の言うことをよく聞くこと」。リーダーの指示をしっかりと聞き、グループで行動しないと、迷子になったり、怪我をするよ、と話しました。その後は、みんなで歌を歌いました。帰日もリヤカーに乗り、お部屋へ。お風呂の後は自由行動。寝る前に、今日の日記とおこづかい帳をつけますが、ちゃんと書けたか、リーダーにチェックしてもらいます。

22:30 全員が寝静まってから、スクール初の「リーダー会議」。今回は3グループに分け、リーダーは1班せいくん(中1)、2班はだいすけくん(中1)。二人とも小2の時から参加している、ベテラン中のベテラン。3班はゆかちゃん(小6)。3人とも、リーダーは初体験。まず、すぎさんから「リーダーとは」の講義が。「ボールをキャッチする人のことを何と言う？」「キャッチャー！」「じゃあ、投げる人は？」「ピッチャー」「そしたら、リーダーはどんな人？」「リードする人！そういうことかー」と、理解したようでした。そして、明日の目標を立ててもらいました。1班は「メンバーの性格を把握する」、2班「行方不明者をなくす。そのためには、部下を二人一組にして行動させる」、3班「みんなで協力する！」でした。リーダーたち、がんばれ！



大人気のリヤカーに乗って

2日目 木曾の自然の中で、遊び全開！



お買い物ゲームの様子
2班はなんと残金ゼロ！すごい！

バスの中では、歌を覚えてもらいました。「木曾のなあー、なかのりさん。木曾の御岳さんはナンジャラホイ。夏でも寒いヨイヨイヨイ、ヨイヨイヨイのヨイヨイヨイ」。覚えやすいメロディなので、すぐに口ずさめるようになりました。こういう曲は、いつまでも音楽の教科書に残してほしいものです。

11:30 赤沢自然休養林に到着。木陰にてランチタイムです。自分で選んだ昼食は、おいしそうです！

13:00 木曾の山林で活躍した森林鉄道の歴史について学んだ後、ひのきで作った切符をもらい、森林鉄道に乗車。さわやかな風が、とてもきもちよさそうです。

14:00 バスの中で水着に着替えて、溪流遊びへ。

木で出来た滑り台があり、最初はこわごわすべっていましたが、だんだんスピードアップ！

最後まで豪快に何度もすべっていたのは、まゆちゃん(小3)です！石で川をせき止めてダムを作ったり、川遊びを楽しみました。



怖くて降りられなくなったみきちゃん(小2)をリーダーが助けて



チューブであそぶあきひさくん(左・小2)と しゅんのすけくん(右・小2)

7:00 起床。窓を全部閉めて、お布団をかぶって寝て、ちょうどよい気温。大阪や東京での生活がうそのようです。「いつもは汗をかいて起きちゃうのに、ゆっくり眠れたよ！」とはるちゃん(小1)。

8:00 朝食。

9:00 自然の家を出発し、木曾へ。途中、コンビニで「昼食のお買い物ゲーム」。一人500円ずつをグループのリーダーに渡し、買い物をしてもらいます。1、2年生の子どもたちには、リーダーや上級生たちがアドバイスしてくれます。何を買いかを選んでいるときの表情は、イキイキしています。



森林鉄道には、さわやかな風が…

16:00 まだまだ遊びたいところですが、出発です。

16:30 中村食堂にて五平餅定食をいただきました。川遊びの後に食べる五平餅は、あったかくて最高でした。2本ついていたので、1本をアルミホイルに包んでもらい、持って帰りました。「今まで食べた五平餅の中で一番おいしい！」との声。下見に行ったときにおいしかったので、ぜひ食べさせてあげたかったのです。よかった！

18:30 自然の家にもどり、入浴です。お風呂の後は、アイスが人気。公衆電話から、自宅やお母さんの携帯に電話する子も。「お母さん、ぼくがいなかったら、残業してるかな」「いつも寝るの遅いから、ひさしぶりに早く寝ているかもな」など、お母さんの様子をいろいろ想像しています。お母さんたちも、「どうしているのかな…」と心配しているはず。HPへの写真のアップは大好評です。

23:00 全員がようやく就寝。今日も、リーダー会議です。昨日それぞれが立てた目標が達成できたかを、話してもらいました。

1班の目標は「メンバーの性格を把握すること」。これはクリアできました。ただ、朝、食堂に行く時間を決めたにもかかわらず、リーダーが寝坊してしまい、低学年の男の子たちが散歩に行ってしまう、30分ほど帰ってこなかったため、食事の時間に遅れてしまいました。明日は早く起きる！とのこと。そして明日の目標は「ベンゴ大会で、班の誰かが1位をとる」こと。そのために出来ることは「日頃の行いを良くし、運を高める」とのことです。うーん、確かに日頃の行動は大事ですね。

さて2班の目標は「行方不明者をなくす」でした。しかし、溪流遊びのとき、リーダー自身が行方不明になってしまいました。寒いので早く川から上がり、大きな滑り台のある子どもの広場に行ってしまったとのこと。明日の目標は「下のやつらが真似したらいけないことをしない」でした。

女の子のグループ3班の目標は「みんなで協力する」。滑り台から降りるのがこわくなったみきちゃん(小2)をリーダーが助けてあげたり、助け合っていました。明日の目標は「勝手な行動はリーダーに言ってからやってもらう!」とのこと。時間を守らず、マイペースで行動するお友達がいるので、どうしたらよいか、悩んでいるようでした。明日もがんばれ! 3人とも、グループのみんなの行動をよく観察していることが、伝わってきました。

3日目 野菜を収穫して、絵に表現して

7:30 起床。昨晚も涼しく、ゆっくり眠れました。

8:00 朝食。ちーちゃん(小3)はお味噌汁が大好き。毎食、最低3杯は飲みます。飲んでいるときの満足そうな顔がかわいいです。

9:30 自然の家の畑にて、野菜の収穫体験。トマト、きゅうり、なす、とうがらし、大根、とうもろこし、にんじん…。自分の描きたいものを収穫します。

10:30 じゃがいも畑へ。大きいのが小さいのがゴロゴロと出てきます。そして、またリヤカー遊び。よっぽど気に入ったのでしょう。

12:00 昼食。伊那名物のローメンが出ました。

13:00 水谷しんさんによる、スケッチ教室。描くことを考えて、自分で収穫した野菜をじっくりと観察し、絵を描いていきます。出来あがったら、しんさんに見てもらい、アドバイスをを受け、また描きます。しんさんのアドバイスを聞いていると、良いところをしっかりとほめていきます。すると、はにかみながらも、とてもうれしそうです。



「おもしろいきゅうりでしょ」と
まさきくん(小2)



「すごい大根やろ!」とひろとくん(左・小4)



何回乗っても楽しいリヤカー

今回初めて、毎晩会議をしながら、リーダーを育てることにチャレンジしてみました。目標を立てて、行動してみて、反省して、また目標を立てる。3人のよい経験になったと思います。何か、3人の心の中に芽生えたでしょう。さて発表の後は、しんさんの超能力(?)マジックショー。そして、恒例のビンゴ大会。子どもたちがスクールの中で、最も燃える瞬間です。

22:30 最後の夜がふけていきます。最後のリーダー会議は、ジュースで乾杯です。

それから、「ここをこうすると、もっとよくなるよ」と伝え、アドバイスしてもらった箇所を必死でなおし、また見せにきてくれます。いいところをほめてあげると、どんどん良くなっていく。才能って、こうして伸びていくのだな…と、その様子を見ていて思いました。しんさんのような先生が小学校にいたら、みんなノビノビと成長するだろうな。そして、私自身は絵が苦手でコンプレックスを持っているのですが、子どもたちが「うえださん、すごい上手!」とほめてくれます。そうすると、少し自信が出てきたように思うのです。大人もほめられると成長するのですね。

16:00 体育館遊び。ここで事件発生! みきちゃん(小2)がハチにさされてしまったのです。すぐに医務室で治療してもらいましたが、リーダーのゆかちゃんはじめ、みんなが心配してくれました。みきちゃん、よくがんばったね。

18:00 夕食。

19:30 夕食後は、終わりの会。今回の発表のテーマは「一番楽しかったこと」と「リーダーにしてもらってうれしかったこと」。「わからないことがあったら、教えてくれた」とこうたろうくん(小2)、「ぜんそくの面倒を見てくれた」としゅんぺいくん(小4)、「大富豪をしてくれた」はじくん(小5)など。次々と出てくる言葉に、リーダーは照れくさそうですが、うれしそうです。リーダーの感想としては、「みんなをまとめるのが思ったより大変だった」「自分がやったことをみんながすぐに真似をすることにびっくりし、ちょっと気持ち良かった」「言うことをよく聞いてくれてありがとう」などがありました。



真剣にナスを観察するみなみちゃん(小2)

4日目 サマーボブスレーに初挑戦！

6:40 起床。3日間、自然のクーラーの中で、ゆっくり眠ることができました。

7:40 朝食。その後は、お部屋の掃除をします。一生懸命お掃除する子、まったく手伝わない子、「みんなでやろうや！」と、リーダーが声をかけています。

9:30 自然の家を出発。バスへの道、「うえださん！息が白い！」やってみると、本当に白いのです。気温がかなり下がっているのですね。



サマーボブスレーをする
こうたろうくん(小2)



元気にサイクリングをする
はるかちゃん(小1)



やまびこ公園の雄大な眺めの中で

11:00 岡谷市のやまびこ公園へ。まずはサマーボブスレーに挑戦！リフトに乗って山の上に上がり、ヘルメットをかぶって、自分で速度を調整しながら降りてきます。最初はこわごわでしたが、2回目からはかなりスピードが出ていました。「おこづかいで、もう1回やりたい！」と言うぐらい、大人気。次に、サイクリングへ。好きな自転車を選び、サイクリングロードを走ります。もうそろそろ終わりにしようと思ったら、「大変！みなみちゃんがケガして動けない！」との情報が。急いでしんさんがかけつけると、足から血が…。スピードが出て、曲がり切れなかったようです。でも泣かなかった！痛くて、ごめんね。

13:00 公園内のレストランで昼食。長野に住むちーちゃんとは、ここでお別れです。また会おうね！

15:00 アップルランド伊那にて、夕食のお買い物ゲーム。中学生以上700円、小学生600円の予算をグループに渡し、好きなものを選びます。今回のスクールの中で2回目なので、選ぶ時間も早くなりました。何度やっても、楽しそうです。

16:15 大阪組が、阪急高速バスに乗車。東京組のみんなに、窓から何度も手を振ります。今回、言葉の違いがあり、「日本語がわからない！」というセリフを何度も聞きました。これも貴重な経験だと思います。

16:25 東京組、伊那市を出発。

20:00 東京組、新宿に到着。

21:15 大阪組、新大阪に到着。

おつかれさまでした。また会おうね！

◆スクールを振り返って

今回のスクールで、一番子どもたちの心にしみわたった、と感じたのは、終わりの会で私自身のことを話したときでした。「誰かがいやだなあ、と思うことを言わないでほしいと思う。うえださんは、この6年で8キロ太って、すごく自分でいやだなあ、と思ってる。今回のスクールで私のことを「ブター」って言うお友達がいる、すごく傷ついた。子どもだけでなく、大人も傷つくんだよ。だから、お母さんにも、「ブタ」とか言っちゃだめ。「お母さん、いつもきれいなね！」と言うと、お母さんはどどんききれいになると思うよ」と話しました。子どもたちは、「大人は強くて、傷つかない」と思っていたようなのです。私自身の体験を話すことで、「他人への思いやり」について、何か気づきがあったように感じました。

さて、初挑戦の「リーダー育成」。初めは面倒くさそうにしていた3人ですが、メンバーから、「リーダーがこんなことしてくれてうれしかった」という話をいっぱい聞いて、「リーダーって、おもしろい」という気持ちが少し芽生えかけたのが、3人の表情から伝わってきました。今後も引き続き、実施していこうと思っています(上田)。

- 次回は、12月25日から28日まで、ウインタースクールを開催いたします。スキー&スノーボードコースとアートコースをご用意いたします。お楽しみに！